

### 新庁舎建設基本計画(案)に関するパブリックコメント

1. パブリックコメント実施期間 平成 23 年 11 月 1 日～11 月 30 日
2. 意見提出件数 25 件
3. 該当章別の意見の件数 31 件

意見の趣旨別件数（複数意見を含む）	
「序章 基本計画策定の経緯」に関するもの	1
「第Ⅰ章 新庁舎の位置」に関するもの	18
「第Ⅱ章 庁舎整備の方針」に関するもの	5
「第Ⅲ章 新庁舎の規模」に関するもの	2
「第Ⅳ章 事業計画」に関するもの	—
「第Ⅴ章 新庁舎建設における課題」に関するもの	—
該当章なし（全体的な進め方、私見、その他）	5
計	31

4. 意見の反映 1 件

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
①	②

意見の全体趣旨	③
---------	---

○ご意見の全文 ※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報は除いてあります。

④

市の回答	⑤
------	---

○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
⑥	⑦

## 表の見方

項目名	凡例
① NO	パブリックコメント全体25件の通し番号を表示しています。
② 提出者	提出者の属性で、「市内男性」、「市内女性」、「市内団体」、「匿名」に区分しています。
③ 意見の全体趣旨	ご意見の全体を通した趣旨を要約したものです。
④ ご意見の全文	いただいたご意見を原文通り掲載しています。ただし、個人情報は除いてあります。

項目名	凡例
⑤ 市の回答	ご意見に対する市の回答を記載しています。
⑥ 個別意見	ご意見の趣旨を一つひとつ細分化したものです。
⑦ 説明等	⑥で細分化した個別のご意見に対する市の考え方を示したものです。

別途対応する ... 個別の意見に対して、本基本計画とは別に対応していく考えのものです。  
 (主に3つの課題の解決や各種計画の改訂などに関するもの)

情報を伝える ... 個別の意見に対して、提出者に情報を伝え説明を行うことで、理解を求めるものです。  
 (主に情報不足などから生じた意見などに対し、説明するもの)

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
1	市内男性

意見の全体趣旨	建設位置は現庁舎・図書館敷地を希望
---------	-------------------

市の回答	【第I章 新庁舎の位置】 平成23年8月市議会にて決定のため、変更は行いません。
------	--

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報は除いてあります。

今日、“そばまつり”に行ってきました。(今、その帰りです)回を重ねて、このイベントも新発田のイベントとして、根づきつつあると思います。他にも、さまざまなイベントの会場として、“新庁舎候補地”で行なわれています。あの場所は、やはりイベントの場所として最適だと思います。そして、もしあの場所に新庁舎がくると、第四銀行、十字路、etcで交通渋滞がおこり、大変になるでしょう。今の場所で、いいのではないのでしょうか！！

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
・交通渋滞について	・別途対応する(駐車場の入退出方法の検討、環状線整備、状況に合わせた整備)

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
2	市内男性

意見の全体趣旨	建設位置は県立新発田病院跡地、中央高校グラウンド跡地を希望
---------	-------------------------------

市の回答	【第I章 新庁舎の位置】 平成23年8月市議会にて決定のため、変更は行いません。
------	--

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報は除いてあります。

市庁舎建設に六十億必要とか。市の人口減少の今日、次の世代に負担をかけないためにも、節度ある対応を望みます。

近隣の市町村と同等の建築物でなく、市民の業務関係と、市議会堂、議員室を分けて、当市の規模から三階建位で、建築費も試算されている半分程で出来ると考える。議会関係は、学習センター、地域交流館及び近々統合になる小学校(竹俣小、車野小)は環境も良く、美観の建築物です。(一部改造して)議会関係の任務場に最適と考えます。

場所について、地域交流センターはしばた祭りの主会場で定着している。庁舎三階建位なら、旧病院跡、旧中央校跡でもなんら問題はないと考えます。

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
・次世代に負担をかけないために、市民業務、議会を分けて3階建て程度とする。議会は統合される小学校などを使う	・参考の意見とする

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
3	市内女性

意見の全体趣旨	建設位置は現庁舎・図書館敷地、中央高校グラウンド跡地を希望
---------	-------------------------------

市の回答	【第I章 新庁舎の位置】 平成23年8月市議会にて決定のため、変更は行いません。
------	--

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報は除いてあります。

新庁舎は、それぞれの考えはみんな持っております。結論として、現在の場所か、中央高校のグラウンドを希望します。  
説明が(本きまり、交流会館)足りないから、市民としてとても残念です。  
議論がまだまだ足りないと思いますので時間をかけて、もう1回市民の声を聞いて、決めて下さい。

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
・説明・議論が不足であり、もう一度市民の声を聞くべき	・情報を伝える(広報、FMでお知らせしていること、誤った情報があること、これまで以上に情報を伝えていくこと)

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
4	市内男性

意見の全体趣旨	建設位置は県立新発田病院跡地、東豊小学校周辺を希望
---------	---------------------------

市の回答	【第I章 新庁舎の位置】 平成23年8月市議会にて決定のため、変更は行いません。
------	--

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報除いてあります。

まず最初に、10月25日付、新潟日報の「窓」に記載された私の意見について、市長からの回答を同じ「窓」の所で述べていただきたい。

以下別紙の内容を敷衍しつつ意見を述べ、市庁舎の移転先きを再考し、市民が本当に希望する所に決定し、市の発展を図ってほしいと願っている。

(1)なぜ移転を急ぐのか～拙速である  
アンケートの回収率がわずか17.4%である。  
市長の公約である市民の声を聞き、市民参加の行政方針に反している。未回収の82.6%の内容を深く検討することが大切である。(関心がない。アンケートの選択肢が3つに限定され、4でそれ以外の選択が認められず反対など)～アンケートの不備～市民の声を聞いたことにはならない。  
この事を反省し、本当に市民の声を聞くため「悉皆調査」を町内組織を通じて実施すべきである。  
また、財源に「合併特例債」を見込んでいるが、そのために急いでいるとしたら大問題である。これは、国が7割を交付税で負担とあるが、市の借金であり、国の財政難で交付税が減れば、市が返済することにもなりかねない。

(2)とにかく庁舎として土地が狭い  
だから階数を高くする可能性もある。これも拙速な考えだ。地震に対するいろいろな対応の無駄、そして景観や住民のプライバシーの侵害がある。住民が窓も開けられない、洗濯物(下着類)も乾かせない、庭が見られるなどの問題もある。  
来訪者や職員の駐車場の確保は絶対に必要である。離れている場所は不便の事は常識だ。

(3)災害時や緊急時の拠点としては致命的なマイナスである。  
加えるに道路が狭く、渋滞もあり、事ある時の大渋滞によるパニックは目に見えるものである。したがって、庁舎の広さについては、(2)と関連し、この事を絶対条件として、考えなくてはならない。多数の応援車両が入ることの出来る駐車スペースの確保、ボランティアの活動拠点(受付、炊き出し、救護活動など)場所の確保、一次避難所としての機能を有する場所(テント仮設)の確保など、多目的な広場を絶対確保することである。更に言えば、ヘリポートを設置することが理想的である。

(4)新庁舎建設における課題  
これについて、駐車場、渋滞、災害時対応などの課題については、今後の検討とあるが、今後を見通して、今解決して建設せねばならない。庁舎が完成してからの解決策では、再投資がくり返され無駄な費用支出となる。  
また、庁舎を土日開庁(平日開庁)にすれば、市民にとっては利便が大になると確信する。

(5)今後について  
今まで述べた事を参考にし、現在の決定を白紙にし、再アンケート(候補地を特定せず)を悉皆調査として実施し、市民の本当の実態を把握し、その上で候補地をしばらく(市民参加の委員)再調査を実施してほしいものである。  
拙速な判断、実施によって次世代に大きなマイナス(不便)の付けを残してはいけない。

(6)最後に私の希望地とは  
①柔軟に考え、現地も含め県立病院跡地  
②東豊小学校附近に造成がされているが、その道路の反対側で、市の陸上競技場附近が最適と思う(災害時など、グラウンドや体育館などが多目的に効果的に活用できる。～今まで述べて来た5項目の課題が全て解決されると確信している。  
以上、私が出た市民の情報(実態)をもとに意見を述べて来たが、市長の市民の声を大切にし、市の発展を望む賢明な判断により、「市庁舎の移転先」の再考を切に望みたい。

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
・移転を急ぐことが稚拙(アンケートのその他意見)	・情報を伝える(アンケート候補地選定の経過)
・敷地が狭い	・情報を伝える(建築面積比較等)
・災害時拠点として致命的	・別途対応する(本部機能と避難・物資の拠点との機能分担等、民間駐車場利用、現庁舎跡地整備、駐車場の入退出方法の検討、環状線整備状況に合わせた整備等)
・課題(駐車場、渋滞、災害時対応)解決は再投資となる	・情報を伝える(課題の解決は、中心市街地の活性化につながることから、再投資とは考えていないこと)
・アンケートの再実施を望む	・情報を伝える(アンケートは参考としたこと、再実施はしないこと)

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
5	市内女性

意見の全体趣旨	建設位置は県立新発田病院跡地を希望
---------	-------------------

市の回答	【第 I 章 新庁舎の位置】 平成23年8月市議会にて決定のため、変更は行いません。
------	--

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報は除いてあります。

新庁舎を幹線道路沿に移転するのは問題が多過ぎて、賛成出来ません。以前に県立新発田病院の跡地利用の話がありましたが、まだ取り壊しにも着手してない様子。再度検討し新発田病院跡地に移転する事は出来ないでしょうか。  
土地も十分広く、市民にも馴染み深い場所で最適だと思うのですが、いかがでしょうか。

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
・土地も十分広く、市民にも馴染み深い場所で最適	・情報を伝える(県立病院跡地検討は住民参画の協議、県との協議の経過から、庁舎を建設しないこと)

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
6	市内女性

意見の全体趣旨	建設位置はアンケートを再実施し、再度本会議にかけべき(現庁舎・図書館敷地を希望)
---------	--

市の回答	【第I章 新庁舎の位置】 平成23年8月市議会にて決定のため、変更は行いません。
------	--

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報は除いてあります。

<p>施策の案の名称 新庁舎建設基本計画(案)について 「地域交流センター周辺に建設」について反対の理由を述べます。</p> <p>1、面積が狭く、余裕のある市庁舎をたてられない。NTTビルの周辺の駐車場の地下には埋設された配線ケーブルのようなものがあり、地下深く掘って高層ビルの土台を作るのは難しいと聞いています。</p> <p>2、建物を高層化した場合、工事費は高額となり、高層用のエレベーターも必要となり、電気代、補修代など維持費が高くなる。</p> <p>3、駐車場を作る余地がない。お年寄りのためのバス路線を考えているようですが、お年寄りはバスの乗り降りには難渋しています。足、腰の悪いお年寄りは自家用車やタクシーに乗せてもらってやっと市庁舎にたどり着きます。ゆとりのある駐車場は必要です。</p> <p>4、市役所の職員等のための立体駐車場を作る必要はない。今まで通り、職員が個々に駐車場を借りればいいし、補助金が必要ならば捻出する方向に進めればいい。</p> <p>5、長期間の工事で、交通渋滞を招き、市民や周辺の人々の商売や生活に多大の支障をきたす。かえって、数年間商店街の商業活動の妨げになる。</p> <p>6、樹木や緑地が少なく、敷地も狭いので、下越の中心都市としての雰囲気をかもし出せる場所ににくい。</p> <p>7、地域交流センターと駐車場は様々な催し物を開催し、やっと市民や周辺の人々に慣れ親しまれてきた場所です。しかるに、その場所を狭くしたり、なくしたりすることはあまりに無計画で場当たりの発想と考えられる。</p> <p>8、地域交流センターと駐車場は非常災害時の避難場所として重要で不可欠な場所なので、そのまま残してほしい。狭い所にさらに市庁舎を建てる余地は全く無い。</p> <p>9、近くにはNTTのビルと電波塔があり、大きく高いアンテナからどのような電波(電磁波)が出ているかわからない。もし、中高層の市庁舎ができ、何十年も職員が勤務した場合、電磁波が健康を害するかもしれないので、高い電波塔のそばに建設しないほうがいい。</p> <p>10、旧ハヤカワビルの持ち主は次々と変わり、現在は県外の人が持ち主と聞いている。持ち主がどのように考えているかわからない状態で、ビルの解体や土地の買収の交渉を進めないほうがいい。</p> <p>ここに市庁舎、または駐車場を建設するのではなく、安価に取得できる場合は、新発田市の物産展示販売館、美術館などを建築した方が周辺の商店街の活性化に貢献すると考える。</p> <p>以上、10項目の「交流センター周辺に建設」に反対の理由を書きました。</p> <p>次に、「現市庁舎周辺に建設」について賛成の理由を述べます。</p> <p>1、図書館の北側に道路を遮断しないで、2階または3階部分に階上の渡り廊下を作って左右に市庁舎を建築するというプランに対し、階上の渡り廊下を作るとお金が多くかかるという1つの事柄だけを反対の理由にして地域交流センターの案を提案するのはあまりに早計であると考えます。</p> <p>2、地域交流センター周辺の方がいいという考え方が先にあって、それを提案するための理由として渡り廊下にお金がかかると述べているように思えます。それだけの理由で、今までの現市庁舎周辺の案から地域交流センター周辺の案に意見を変える人達の物事の考え方は一般人には理解しがたいことと考えます。</p> <p>3、階上の渡り廊下が高額なのかどうかは金額が明示してないので判断ができないし、もし高額ならば、低額で、安全で、機能的な渡り廊下を作るように検討すればいいと考えます。</p> <p>4、現市庁舎周辺などに住んでいる人や商売をしている人の中には従来どおりの場所に市庁舎があった方がいいと考えている人が多いようです。</p> <p>県立新発田病院が駅前に移転したことにより、その周辺の道路を歩く人もめっきり少なくなり、花屋や八百屋や菓子店など人の出入りが少なくなったように見受けられます。</p>
--

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・反対理由①敷地面積が狭く、埋設されたケーブルがあり高層ビルの土台は不可能</li> <li>・反対理由②高層化は工事費、維持費も高い</li> <li>・反対理由③ゆとりのある駐車場が必要</li> <li>・反対理由④職員のための立体駐車場は不要</li> <li>・反対理由⑤工事で渋滞し、周辺の人々の生活、商売に支障</li> <li>・反対理由⑥樹木・緑地が少なく、中心都市の雰囲気がない</li> <li>・反対理由⑦交流センターと敷地を狭くしたりなくしたりすることは無計画</li> <li>・反対理由⑧非常災害時の避難場所として不可欠</li> <li>・反対理由⑨高い電波塔のそばに建設しないほうが良い</li> <li>・反対理由⑩ハヤカワビルの所有者の考えがわからないうちにビルの解体、買収はしないほうがよい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報を伝える(工事には支障ないこと)</li> <li>・情報を伝える(新庁舎は6.7階を想定しており、他の候補地と工事費は同程度であること)</li> <li>・別途対応する(民間駐車場利用、現庁舎跡地整備等)</li> <li>・情報を伝える(職員用立体駐車場の計画はないこと)</li> <li>・情報を伝える(各候補地とも同様であること、配慮していくこと)</li> <li>・別途対応する(設計時に対応すること)</li> <li>・情報を伝える(交流センターの解体は行わないこと)</li> <li>・別途対応する(民間駐車場利用、現庁舎跡地整備等)</li> <li>・別途対応する(避難所として残すこと)</li> <li>・情報を伝える(総務省の基準により設置してあること)</li> <li>・情報を伝える(ハヤカワビルは買収しないこと)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現庁舎賛成理由①渡り廊下に経費がかかるというだけで交流センターを提案することはおかしい</li> <li>・現庁舎賛成理由②上記だけで意見を変える人はおかしい</li> <li>・現庁舎賛成理由③低額、安全、機能的な渡り廊下にするべき</li> <li>・現庁舎賛成理由④現庁舎周辺の商業活動が衰退する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報を伝える(民地の買収比較、2棟建てでのデメリット、使い勝手などから検討したこと)</li> <li>・別途対応する(教育・文化のゾーンとしての賑わい創造を考えていく)</li> </ul>

このうえさらに市庁舎が移転すると人々の往来がさらに少なくなることはめにみえています。その地域の商業活動が衰退していくと思われま。周辺の人々には死活問題となります。

5、現市庁舎の場所は江戸時代には新発田城の城内であり、地盤もばんじゃくであると聞いています。

6、新発田城址公園、県立新発田病院跡地(将来の災害時緊急避難場所)、文化会館、麓谷虹児記念館、図書館、市役所、商工会議所と西から東につながる文化的、公共的エリアを作ることは大切なことと考えます。それぞれの施設に訪れた人も他の施設に歩いて行きやすくなります。観光地のひとつとしてさらに発展する可能性もあります。

7、現市庁舎の周辺には建設場所や駐車場として提供してもいいと考えている不動産の持ち主が多くいると聞いています。市民の税を使うのだから新発田に住んでいる人にお金を出して土地を買収する方がいい。なるべく新発田に住んでいない人の土地は買収しない方がいい。

なぜならば、市民から集めた税金で市民の不動産を買収し、建設するのであれば、お金を市民の間に循環させることができるし、市民の間に循環させた方が、新発田市の市民の経済活動として保有する資金的財産を減らすことはないからです。お金は市民が生きていくためのエネルギー源として考えています。必要不可欠なものを除いて、市外、県外などにお金が流出することを防いだ方がいいと考えます。

8、前市長の時代を含め、長い年数をかけて新市庁舎を建築する計画を立て、青写真を作成してきました。前市長が退任する直前には、現市庁舎周辺に新市庁舎を建てることは大多数の市民の民意であったと思われるしていました。市庁舎建設基金の資金はコツコツと工夫して貯めて準備してきた(20億500万円)と聞いています。これらの計画に携わった人々の時間と人々の労力と税金を無駄にしてはならないと考えます。

9、駅から上町、第四銀行、警察署、現市庁舎、文化会館、城址公園、下町、中町、上町、駅へとつながるバス路線などを設定すれば、市庁舎への交通の便が良くなると考えます。

10、市庁舎を建築するにあたっては新潟市や東京方面の大手の建設会社に依頼することだけを考えるのではなく、地元の建築会社にも何割かは依頼して、建築にかかわる人々の技能を向上させ、人材を育てるという方向性を持たせた方がいい。

そういう意味で、ただ敷地面積が狭くとも建設できるという理由で、超高層の建物を作る必要はない。

11、地域交流センター周辺に新市庁舎を作るために何十億円の税金を使い、さらに何十億円かの借金をして作る必要はないと思われま。むしろ、現市庁舎の周辺に、準備しておいた資金を使い、極力借金を少なくする方向で新市庁舎を建設したほうがいいと考えます。

なぜならば、市民の中には、新築も移転もする必要はない、修理しながら市庁舎を使用すればいいと考えている人や税金を減らしてほしいと考えている人もいるからです。

12、現市庁舎の道路を隔てた斜め向かいに、数年前に数千万円をかけて購入、改築した分館があります。この分館をこれからも有効に使用するためには、現市庁舎周辺に建設した方がいいと考えます。

13、市民の中には1回のアンケートで建設場所が決まるとは思っていないためにアンケート用紙を提出しなかった人も多くいたと思われま。

17パーセントの回収率の中で、交流センター周辺を支持した人は、そのうちの約30パーセントと聞いています。また、9月の本会議で「ふたつの建設場所が請願として提出され、新市庁舎建設場所の決定がなされる」ことは、事前において一般市民にほとんど周知徹底されてなかったように思われま。多くのお金(建設基金)を使い、合併特例債(将来返さなくていけないお金も含んでいる)を使う案件である以上はもっと、市民に周知徹底する手段をこうじてから本会議にかけるべきだと考えます。

再度アンケートを作成し、再調査し、次回、または次々回の本会議にそれぞれの建設案を提案し、決め直す必要があると思いま。

以上、13項目の「現市庁舎周辺に建設」に賛成の理由を書きました。

意見書の結論としては、「もう一度アンケートをとって、市民の希望をきくべきである。もう一度本会議にかけるべきである」ということとなります。

その他に、新発田市には新市庁舎建設以外にも解決していかなくてはならない課題がたくさんあると思われま。さらにもっと新発田市が発展するための長期的目標と施策(例えば、人口を増やすためにどのような施策をすればよいか、新発田市の自然環境を生かした農業、産業の発展のためにどのような施策をすればよいか、将来をみすえた子供たちの教育のあり方、目標をどのようにし、どのような施策を考えるかなど…)を考える必要があると思いま。

今でも遅くはない。今こそもっと真剣に新市庁舎の建設について議員の皆さんと市民とが一緒になって考えていかなくてはならない時期にきていると思いま。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・現庁舎賛成理由⑤地盤が盤石</li> <li>・現庁舎賛成理由⑥お城～跡地～文化会館～庁舎～会議所という文化的・公共的エリアが大切</li> <li>・現庁舎賛成理由⑦市内の人から不動産を買うことが良い</li> <li>・現庁舎賛成理由⑧前市長時代は現庁舎敷地であり、これまでの労力と税金を無駄にしてはいけない</li> <li>・現庁舎賛成理由⑨バス路線を設定すれば交通の便が良くなる</li> <li>・現庁舎賛成理由⑩地元建築会社育成の観点からも、超高層の建物は不要</li> <li>・現庁舎賛成理由⑪現庁舎周辺で借金を少なくして建設すべき</li> <li>・現庁舎賛成理由⑫分館の有効利用に観点からも現庁舎</li> <li>・現庁舎賛成理由⑬アンケートを再実施すべき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報を伝える(ハザードマップ予測では、地域交流センターが最も良い立地であること)</li> <li>・別途対応する(まちづくり総合計画、中心市街地活性化基本計画等により提示すること)</li> <li>・情報を伝える(用地が市内の方の所有だからと言って選択すべきであるとは考えていないこと)</li> <li>・情報を伝える(これまでは候補地の特定をしておこなったこと)</li> <li>・別途対応する(地域交流センターが、交通の便が最もよいこと)</li> <li>・情報を伝える(超高層とする計画はないこと。市内企業の参加も考慮すること)</li> <li>・情報を伝える(民地買収比較、2棟建てのデメリット、水路改修、日照権問題などがあること)</li> <li>・別途対応する(設計時における本館・別館の適切な部署の配置を計画計画すること)</li> <li>・情報を伝える(再実施はしないこと)</li> </ul>
--	--

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
7	市内団体

意見の全体趣旨	建設位置は現庁舎・図書館敷地を希望
---------	-------------------

市の回答	【第I章 新庁舎の位置】 平成23年8月市議会にて決定のため、変更は行いません。
------	--

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報は除いてあります。

豊臣秀吉公より、1598年旧中之島町まで、広大な領地を与えられた初代藩主溝口秀勝侯は、溝口直正侯12代まで代々、市民(領民)を大切に政治を行った為に、274年間、幕府より取り潰し・改易もなく続いた事を考えていただきたい。

明治22年4月には、第四銀行新発田支店裏に、新発田町役場が設置され、昭和16年に現庁舎の場所に新築し、その後火災により現市庁舎は昭和40年11月に、鉄筋コンクリート造り五階建て完成。

昭和15年まで53年間中央商店街の一等地に、新発田町役場が存在し、その当時の町長・町議会議員・有識者は、1669年9月5日の新発田大地震を考慮して、市民を大切に考え現庁舎を選定したと考えられます。

歴史を知ること、「前徹を踏む」ことが回避できる。過去の経験が、のちの人の教訓になるとする考え方は間違っていない。

二の丸病院跡地・外ヶ輪小学校は、災害時に対応が出来ます。そのすぐ近くに現庁舎・図書館裏に、新市庁舎建設は、新発田市民を大切に政治です。歴史と文化の薫る城下町新発田の活性化を願う団体です。

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
・1669年の新発田大地震を考慮して現在地にしたことを考えるべき(災害時拠点)	・情報を伝える(ハザードマップ予測では、地域交流センターが最もよい立地であること) ・別途対応する(本部機能と避難・物資の拠点との機能分すること、道路立地が良いこと、耐震性をしっかりしデータの分散バックアップを進めること)

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
8	市内男性

意見の全体趣旨	建設位置を再検討すべき
---------	-------------

市の回答	【第 I 章 新庁舎の位置】 平成23年8月市議会にて決定のため、変更は行いません。
------	--

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報は除いてあります。

何とんでも「新庁舎の位置」です。  
第1、アンケート。あくまで参考にするべきもの。信頼できる数ではありません。アンケートに頼ろうとするのは指導力のなさです。  
第2、市議会での疑問が、そのままいつまでも残ることでしょう。前市長時代に現在位置がよいとされたと思いますが、充分検討されたのではないのですか。  
第3、もう一度他の2候補地をよく検討しなおすべきです。元中央高グラウンド跡地に有害物があるかどうかはすぐできることですし、また何に使うとすれば検査すべきことです。

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
・アンケートはあくまで参考とするべき	・情報を伝える(アンケート、議会、新庁舎建設構想等策定委員会の検討経過を参考として判断したこと)
・前市長時代には現庁舎と決定していたはず	・情報を伝える(これまでは候補地の特定をしなかったこと)
・他の2候補をよく検討すべき	・情報を伝える(「現庁舎・図書館敷地」「中央高校グラウンド跡地」の課題があること)

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
9	市内女性

意見の全体趣旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きい市役所を1ヶ所にまとめるべき</li> <li>・新庁舎の機能要望1点(ワンストップ型窓口機能)</li> </ul>
---------	--

市の回答	<p>【第三章 新庁舎の規模】 新発田市新庁舎建設基本計画に記載しているとおりとし、変更は行いません。</p> <p>【第二章 庁舎整備の方針】 新発田市新庁舎建設基本計画に記載している事項です。</p>
------	--

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報は除いてあ

合併をしたのに、今のように支所を置くのは職員の人数が変わらないと思うので、大きい市役所を一ヶ所にまとめたほうがよいと思います。

窓口機能の充実について、ワンストップ型を早くとり入れてほしいと思います。今でも取り組めることは早くしてほしいと思います。税務課、高齢福祉課、健康福祉課とあちこち回るので、お年寄りは大変だと思います。

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きい庁舎にまとめたほうが良い。</li> <li>・ワンストップ型窓口にしてほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報を伝える(支所は廃止しないこと、新庁舎はコンパクトに建設すること)</li> <li>・情報を伝える(ワンストップ型の窓口を検討すること、市民サービス機能を強化することは、記載済であること)</li> </ul>

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
10	市内男性

意見の全体趣旨	建設位置は中央高校グラウンド跡地を希望
---------	---------------------

市の回答	【第I章 新庁舎の位置】 平成23年8月市議会にて決定のため、変更は行いません。
------	--

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報は除いてあります。

1、地域交流センター駐車場を新庁舎の建設予定地候補と決めた理由に中央商店街の活性化が在ったと聞いている。発想として理解出来ない訳ではない。然し市役所は土曜、日曜、祭日は休日である。中央商店街は普段でさいシャッターが降りていて人通りは少ない。活性化どころか閑古鳥が鳴くことにならないか？

2、交流センター駐車場は他の候補地より狭い。それに第四銀行十字路の渋滞はご承知の通り大変な混雑である。市は環状線の整備が完了すれば新庁舎の完成までには緩和が予想されると言うが、予想では混雑が解消されたことにはならない。災害時はどうするのか。身動き出来ないのではないか。

3、駐車場が狭いのは当所から判っていることであり、その対策として民間駐車場を当てると言う。尚不足の場合は中央パーキング又は現庁舎跡を検討すると言う。折角の新庁舎も50年先を見込んで考えた時、市民が新庁舎に車で直行出来ると言う利便性は、当所から無理を承知で建てると言うことである。とすれば賢明な建設地は中央高校グラウンド跡ではないかと考えるが如何がなものか？

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
・土・日・祭日は市役所が休みで、逆に活性化にならないのではないか	・別途対応する(商店街の努力が必要であり、市は支援を行うこと)
・敷地が狭い	・情報を伝える(建築面積比較等)
・交通渋滞	・別途対応する(駐車場の入退出方法の検討、環状線整備、状況に合わせた整備等)
・災害時対応	・別途対応する(本部機能と避難・物資の拠点との機能分担、道路立地、耐震性とデータ管理等)
・駐車場不足	・別途対応する(民間駐車場利用、現庁舎跡地整備等)

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
11	市内女性

意見の全体趣旨	建設位置は現庁舎・図書館敷地を希望
---------	-------------------

市の回答	【第Ⅰ章 新庁舎の位置】 平成23年8月市議会にて決定のため、変更は行いません。
------	--

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報除いてあります。

### 新庁舎建設基本計画(案)について

私は、つい三週間程前まで、この市庁舎の移転について問題があることを知らずにいた無関心な市民でした。多くの市民がもうほぼ決定したのだからとあきらめていたところ、80才の松永様が異議をとなえるため立ち上がられたことを知りました。この方は、本当に新発田のことを考えていらっしゃいました。そのお考えに感銘をうけ、運動に参加させていただき、直接市民の方々に署名をお願いするなか「これまで言えなかったが地域交流センターへの移転は反対である。」と言われる方が多く、新発田のことを真剣に考えていらっしゃる方程、反対をいらっしゃることがわかりました。

あの狭い地域交流センターへ庁舎を設置するにあたり、立体駐車場を建設しようなうわさも聞いています。私は立体駐車場などこわくて止められません。広報には現庁舎の跡地や中央パーキングの活用も検討しているとありました。駐車場を分散させることになり、市民はあいている駐車場を捜すこととなります。特に高齢者や障害者にとって不便ですし、市庁舎に来たのに現庁舎から歩いて移動しなくてはなりません。これは本当に市民のことを考えていることなるのでしょうか。また、新発田市は紫雲寺や豊浦と合併しました。その方々が庁舎を利用しやすい場所であることが望ましいと考えます。周辺地域の方々が庁舎に来訪された際、一日中でも気軽に車が止められ、駐車料金を気にすることなく新発田の町、お城やお寺を歩いてみようと思っただきたいと思います。

新発田は商店街だけのものではありません。これからは城下町新発田、温泉の町豊浦、海の幸のある紫雲寺町、また周辺地域の方々が作って下さる農産物など、これらを合わせた新発田の観光を考えていく必要があると考えます。

多くの議員の方が地域交流センターへの設置に賛成されたと聞いています。合併した町村を含めた新発田市民の将来を考えたうえで本当にあの場所がよいと考えていらっしゃるのでしょうか。

「反対する理由がないからあの場所がよい。」(ある議員が言われました。)というような安易な考えでなく、あの場所に市民の反対を押し切ってまで早急に庁舎を移転しなければならないもっと積極的な理由、利点をお聞かせ下さい。

私の具体的な町づくりの案について述べさせていただきます。私が考える将来の新発田市は観光客であふれる新発田市です。そしてその観光客によって新発田市全体が潤うようになってほしいと願っています。

私の案は、地域交流センターを中心とした町づくりです。地域交流センターを観光客、市民が交流するための拠点にするとともに市内観光の中継点とします。新発田駅に向かって地域交流センター敷地に立つと、左側は庁舎、藤谷虹路記念館、市民文化会館があります。右側には重要文化財の宝光寺(ここには満口藩主の初代からの墓があります。私事ですが、私は鳥取市生まれで旧姓溝口です。名前だけが同じだけであり何の関係もありませんが何か因縁を感じよく訪れる大好きな場所です)、その先に清水園があります。そして中心には商店街が立ち並ぶ大通りです。上方が新発田駅、諏訪神社があります。こうして見るとまさに地域交流センターは人が交流する重要な場所と考えます。そこに新庁舎を建設すると観光客や市民の流れを止めることとなります。この場所は人が集まり、人が流れていく拠点と考えます。

まず、地域交流センターのあおり館の中に新発田市全体(もちろん豊浦町や紫雲寺町の名産品、周辺農家の方が作ってくださる農産物も含みます)の名産品を置き、観光バスの駐車スペースを設け観光客に買い物をしてもらいます。私は新発田市に何か足りないものがあると感じていました。それは新発田市ならではのお土産を一括して買う場所がないことでした。新発田市のお酒は故郷鳥取の恩師が大好きでした。また、笹団子も大好きでよく御土産にしました。しかし、多くは新潟駅で買っていたのです。もしあおり館に新発田市の全ての名産品があれば新発田市の名産品についてもっとよく知ることができ、色々な物を送ることができます。また、友人が我が家に来る折にはぜひこの場所に連れてきて新発田前の名産品を購入してもらいたいと思います。新発田市の名産品を売る場所を県立病院跡地を整備した後、そこに造るという案があると聞きました。しかし、県立病院跡地や現庁舎、ま

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
<ul style="list-style-type: none"> <li>立体駐車場を建てる噂を聞く</li> <li>駐車場の分散は駐車場を探すこととなる。特に高齢者・障がい者にとって不便</li> <li>まちづくり私案</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報を伝える(立体駐車場の計画はないこと)</li> <li>別途対応する(民間駐車場利用、現庁舎跡地整備等)</li> <li>情報を伝える(高齢者・障がい者等専用駐車場については、基本計画第Ⅱ章-2-(4)「来庁者駐車場」に記載済みであること)</li> <li>参考の意見とする</li> </ul>

してや中央高校跡地では観光客が中央の商店街に集まらないばかりか、素通りしてしまいます。現在、市島酒造の前に観光バスが駐車しているのをみかけます。なぜ地域交流センターに観光バスを止め、あおり館の中に新発田の名産品を置き観光客や市民の方にみていただかないのでしょうか。また、アスパラやイチゴなどの農産物を置く事は、新発田市の目指す食の循環にも合致します。もっと観光客や市民の方に新発田市全体の名産品を知っていただき購入していただきたいものです。商店街と周辺地域の両方の方々にとって利益になり、新発田市全体が潤うようになると考えます。

観光バスを駐車するだけでなく昼間は市民にも無料で開放します。新庁舎(新庁舎は現庁舎のある場所が良いと考えています)に来訪される健康で歩ける方の駐車場としても使えますし、交流センターや商店街で買い物してもらえます。新庁舎方面への歩道を整備すれば観光客にも新庁舎や新発田城をみてもらうための拠点となります。将来は公共交通網が整備されると聞いています。周辺地域のお年寄りに新発田市中心に来ていただき、安心して気軽に買い物をしていただく場所となるでしょう。県立病院を受診された方々も、来られた際には是非地域交流センターで買い物をしていただいたり、新発田城や宝光寺など気軽に立ち寄ってほしいものです。地域交流センターを利用することで、新たに合併した町村の方々と中心市街地の方々との交流が可能となり、互いが親近感を感じるようになるでしょう。まさに地域交流の拠点となります。

さらなる商店街の活性化のために、市内にある6台の台輪をスタンプラリー式にして見てもらってはでしょうか。6個のスタンプを押して頂いた観光客の方にはあおり館で名産品を購入される際に少し安くしてはでしょうか。このスタンプラリーに堀部安平衛ゆかりの寺も含めるのもよいですね。このことにより観光客に大通りを歩いてもらうことで商店街にも活気が生まれると考えます。商店街の方々も観光客に喜んでもらえるよう魅力ある店づくりをされることでしょう。

また、現在行っているイベントは継続してここでやってもらいます。イベントでカルチャーセンターに人を集めても、新発田市内のお寺や城、ましてや商店街を歩いてみようとは考えないでしょう。もちろんイベントの規模によっても場所は選ばなければなりません。とにかく、イベントの実施でも町の中心に人を集めることが大切と考えます。

最期に私の理想とする庁舎について述べさせていただきます。庁舎は木造にしてはでしょうか。もちろん耐震性や耐火性など考慮した上で、新発田市の匠の方々を知と技を結集させるのです。新発田市近郊の材木を使ってはでしょうか。ぬくもりを感じるとともに、美しい、そして年輪を重ねるごとに風格を備えてくるような、緑の木々に囲まれた庁舎です。その庁舎の中央入口の前に障害のある方のための駐車スペースをとり、傍らには車椅子を用意します。入口入るとすぐの場所に高齢福祉課や子育て支援のための課を置き広い庁舎内を移動する必要がないよう配慮します。庁舎及び庁舎周辺は全てバリアフリーとします。庁舎は事務をするだけの場所だけではなく、新発田市民のために何が必要かを考えるため頭脳を働かせる場所でもあります。そのためには職員の方々にとっても良い環境のなかで働くことが重要です。商店街の騒がしいビルの中では町づくりのためのよい案は生まれてこないと思います。昔は城が行政の中心でした。現庁舎は城の傍に位置しますのでその意味でも城下町新発田にふさわしい場所であると考えます。また、県立病院跡地は大災害時の防災拠点になると聞いています。避難された方々の状況が瞬時にわかり、各支所への情報発信が可能となります。新発田市民の命を守る場所です。地域交流センターに建設した場合、大災害時に主幹道路が塞がれ、情報発信元としての機能を果たせないばかりか、新発田市民の命を奪うことになりかねないと考えます。

以上、新発田を愛するあまり、稚拙な私の考えを述べさせていただきました。若い方々にも新発田市が将来どうあるべきか一緒にもっと考えていただきたいと思います。私のような稚拙な考えだけでなく、新発田市をよくするための妙案がもっと出てくることと思います。これからの新発田市の町づくりは合併した町村の方々といかに心をつなげていけるかにかかっていると思います。このたびの庁舎移転問題が将来に禍根を残さないよう知恵を出し合おうではありませんか。一緒に町づくりを模索するなかで郷土を思う心がうまれてくると考えます。

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
12	市内男性

意見の全体趣旨	建設位置地域交流センターはベター
---------	------------------

市の回答	【第I章 新庁舎の位置】 平成23年8月市議会にて決定のため、変更は行いません。
------	--

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報は除いてあります。

「新庁舎建設について」都市計画用途地域、経済的背景、交通結節点から「ベター」な選択かと思い、ご意見を申し上げます。

平成22年4月設置の策定委員会、市民アンケート、市議会など努力されたことに敬意を表し、基本計画の作成にも広範な検討が加いられ、中心市街地活性化(2.8km全ては困難)施策として「地域交流センター駐車場」を選定した限り是とします。

今後の中心市街地活性化(中央町、上、中町を主に)を庁舎建設と共に、位置選定理由の具現化を、政策の中心に据え「15年計画」で取り組まれることを期待いたします。

「新庁舎を考える市民の会」と称して、署名活動などしているようですが用地買収の狙いがありあり、南側なら理解できますが、主張している土地は都市計画上「住居地域」の指定で北側一帯に日陰を表じ、日照権の規制が掛かることとなります。現住宅地(約10軒位)へ法的なもので、影響多大です。広域事務組合庁舎、文化会館の例で苦慮したところであります。

さらに図書館側敷地北側の市道は、狭く「建築基準法」の斜線制限をうけて建物の後退、高さの制限を受けます。図書館北側の通路の確保が困難です。

さらに建築地盤高から城下外堀跡が豪雨出水で浸水流下の道となり対策が非常に難しい対策となります。商工会議所や図書館の建物にまで影響させる必要あり問題大であります。

(参考意見)ベストな場所(案)「県立病院跡地」  
緑化を基礎テーマに「防災」「生涯学習」「賑い創出」とのことで、日常市民が本当に利活用出来ることとなるでしょうか。

防災空地としては、明治28年(1895、6.2)大火2,410戸、昭和10年(1935、9.13)大火1,064戸消失、当時は営前練兵場で十分であった。

現在本市の都市公園面積は県内、全国的にもトップクラスで全く心配がない(カルチャパーク、五十公野、外ヶ輪、南、舟入、紫雲寺、大天上、等十分ある。)

跡地計画で賑い創出可能か疑問である。半分の用地でテーマは十分生かせる。

新庁舎と防災拠点本部建設を創造してみたい。基礎テーマ「緑化」「歴史」を生かすため、新庁舎を三階建の「和風調」そして文化会館前角地などには「中の門櫓」復元、特養二の丸の移転と「物産館、食堂」下越森林管理所(以前から協力し和風建て替え)前から広幅員の緑化道路とバス停車帯、辰見櫓わき(病院車庫、官舎跡)に歴史博物館(和風2階建)等構想したいですね。文化会館付近道路から隅櫓、三階櫓望めそう。

こんなことから中心市街地へ誘客導入を図り、中心市街地の改変、活性化を図ってはなど等考えてみました。

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
<ul style="list-style-type: none"><li>住居地域の指定で日照権、道路の関係で斜線制限、浸水流下対策の課題がある</li><li>ベストな場所は県立病院跡地</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>参考の意見とする</li><li>情報を伝える(県立病院跡地検討は住民参画の協議、県との協議の経過から、庁舎を建設しないこと)</li></ul>

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
13	不明

意見の全体趣旨	要旨不明
---------	------

市の回答	
------	--

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報は除いてあります。

先のアンケートで位置等決定された。  
意見書なるもの町の駅で市民の考えお聞くなんて。

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
14	市内女性

意見の全体趣旨	建設位置は現庁舎・図書館敷地を希望
---------	-------------------

市の回答	【第 I 章 新庁舎の位置】 平成23年8月市議会にて決定のため、変更は行いません。
------	--

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報は除いてあります。

新庁舎建設のアンケートの回答が16.5%とか、17.4%とかと聞きました。新発田市人口のこの回答率では、この全部が交流センターではなく、この半分として、ほんの一握りの人数でしかありません。これでは駄目だ、もう一度アンケートを取ろうと、この次点で、市長は市民に活を入れて頂きたかった。大事な庁舎を建てるんだ、これでいいのかと。50%の人が、交流センターが良いとなれば、それで宜しいです。一旦事変の起きた時、多くの人が車で押し寄せて、その渋滞は大変なものと思います。センターの下には活断層も通ってるとか。あそこに七階建の庁舎が建てば、エレベーターが何基もいります。

土地の買収、駐車場の借り賃等々、支出も大でしょう。現庁舎付近とあれば新庁舎建設後、現庁舎をこわす、建設迄の借り賃不要、買収費も不要、税金のむだ使いとも、言われなんでしょう。

大通りへ庁舎を持って来ても、駅前病院を見てもわかる様に、活性化は考えられません。庁舎の中に、食堂、コンビニ、ギャラリー等々を作れば、ますます商店街は客足を取られるのではないかと心配します。

建設用地の是非を心配する一主婦より。

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
・災害時対応は渋滞で大変	・別途対応する(本部機能と避難・物資の拠点との機能分担、道路立地、耐震性とデータ管理等)
・センターの下には活断層がある	・情報を伝える(活断層の存在は確認できないこと)
・7階建てだとエレベーターが何基も必要となる	・情報を伝える(現庁舎・図書館敷地における建設との比較)
・現庁舎・図書館敷地のほうが経費はかからない	・情報を伝える(民地の買収比較、現庁舎は解体すること等)
・活性化は考えられず、食堂やコンビニなどは逆効果	・別途対応する(商店街の努力が必要であり、市の支援を行うこと) ・情報を伝える(基本計画第三章-3「延床面積の算定」に記載済であること)

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
15	市内女性

意見の全体趣旨	建設位置は現庁舎・図書館敷地を希望
---------	-------------------

市の回答	【第I章 新庁舎の位置】 平成23年8月市議会にて決定のため、変更は行いません。
------	--

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報は除いてあります。

<p>新庁舎に対して市民の考え 新発田市も豊浦、紫雲寺と合併し、庁舎を用を足しに来るにもほとんど車です。今は車社会で、広いスペースの駐車場が必要です。道路に止めないと、用が足りない状態では、何かおこっても大変なことになります。 まだまだ駅のバリアフリーの話も耳に入りません。 これからの未来ある子供達にも、緑があり美しい城址公園の広場で力いっぱい遊べる環境と、観光客も多くきてもらわれるような「町おこし」をして、ピーアールを、財政困難な時代に少し、気をひきしめていただけたらと。少しでも安く買い物をして、残りのお金を義援金箱に入れてくる主婦の気持ちを思ってもらい無駄なお金を使わず、今までの庁舎の場所に庁舎を新築して頂きたいと強く要望致します。</p>
--

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
<ul style="list-style-type: none"><li>・駐車場が足りない</li><li>・無駄なお金を使わないでほしい</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・別途対応する(民間駐車場利用、現庁舎跡地整備等)</li><li>・情報を伝える(民地買収比較、2棟建てのデメリット、水路改修、日照権問題などがあること)</li></ul>

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
16	市内男性

意見の全体趣旨	建設位置を再検討すべき
---------	-------------

市の回答	【第 I 章 新庁舎の位置】 平成23年8月市議会にて決定のため、変更は行いません。
------	--

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報は除いてあります。

### 庁舎建設基本計画案について

市長は「市役所自らが中心市街地の真ん中に進出し、活性化に賭けたい」と議会で説明しているが、庁舎を建設する事ぐらいで市街地活性化はできず「周辺整備」や経営者の「意識改革・自助努力」が大切と考える。

周辺整備には「関係者の同意」が必要であり「多額の資金」と「相当の年月」を要する事業であるし、庁舎が建設されると土曜、日曜、祭日は市役所も金融機関も休みであり、この近辺はますます寂しくなると考えられる。

近い場所に庁舎をと言うが、高齢者は歩くのが困難でも、自動車なら用事をたせる人が多くなってきている事を知っているのか？

交流センター駐車場に庁舎を建設すると駐車場台数は激減、交差点近辺には第四、北越、信金、きらやか、労働金庫があり常に交通渋滞し、これらの金融機関の駐車場は常に満車状態、庁舎が建設されると庁舎に近い金融機関の駐車場が利用され、各銀行に迷惑が掛かる事は十分に考えられるし、外環状線の整備をするのと、第四銀行前の交差点の渋滞緩和は別問題である。

市議会議員が現場視察を実施したと聞いているが、1回の視察で現状把握をする事は無理であり、特に新市の議員さんには「じっくりと何回も時間をかけて視察」し考えていただきたいと思う。

前市長時代「交流センター駐車場は面積が狭く庁舎建設には適地でない」として候補から外した経緯があるとも聞いている。

面積が狭いので高層にするとか？「新発田市には広い適地」が多くあり無理に狭い交流センター駐車場に庁舎を建設しなければならない理由が見つからない。

交流センターは広く多くの市民が集い、利用できるよう充実する事が大切と考えられるし、災害時には、市民の避難場所として大切な位置付けであり「災害時に対策本部」を庁舎に設置されると、関係車両は身動き出来ない状態になる事が想定される。

八月臨時議会の数日前まで市議会議員の「過半数以上は交流センター駐車場に反対」だったのが「当日になって賛成多数」になってしまったのには疑問が残る。

新発田商工会議所の「会館整備検討委員会」では「庁舎建設は現庁舎付近」が適地として具体的な提案図を市に提出「素晴らしい案だ」との返事をもらっていたが、現在の「策定委員会には提示されなかった」と聞くが会議所無視か？

合併特例債は被災地以外でも五年間延長する事になったとの報道もあり、時間的余裕がまだ有るのに、何で建設予定地を急いで「交流センター駐車場にする事にこだわる」のか理解できない。

『庁舎建設場所を再考していただきたい』

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎が着たからといって活性するのか、経営者の意識改革と自助努力が大切</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別途対応する(商店街の努力が必要であり、市の支援を行うこと)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場不足</li> <li>・交通渋滞</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別途対応する(民間駐車場利用、現庁舎跡地整備等)</li> <li>・別途対応する(駐車場の入退出方法の検討、環状線整備、状況に合わせた整備等)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域交流センターは前市長時代に候補から外れたはず</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報を伝える(これまでは候補地は特定していないこと)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別途対応する(本部機能と避難・物資の拠点との機能分担、道路立地、耐震性とデータ管理等)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工会議所の提案図を無視したのか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報を伝える(新庁舎建設構想等策定委員会、市議会に資料提出済であること)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・合併特例債適用期限の延長に伴い、庁舎建設位置の再考を望む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報を伝える(耐震性問題があり、耐震改修促進計画に則り平成27年度末の完成を目指すこと)</li> </ul>

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
17	市内女性

意見の全体趣旨	新庁舎の機能要望2点
---------	------------

市の回答	【第Ⅱ章 庁舎整備の方針】 参考意見として設計時に調整します。
------	---------------------------------

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報は除いてあります。

いつも市民の為ありがとうございます。  
新発田市役所新設に当たり希望したいことがあります。

①市役所の中の1室に美術などの展示室を作ってはいかがでしょうか？  
②1階の隅に喫茶室はできないでしょうか？

①に関して 10万都市に美術館がありません、先日生涯学習センターでの新発田モンパルナス展見せて頂きました、沢山の素晴らしい絵があり新発田をみなおしました。でも展覧会会場としては、どうでしょうか？セキュリティーは大丈夫でしょうか、美術館独自では予算が莫大でしょう。  
②に関して 市民憩いのホールとしてお茶でも飲めるとよいです。

◎市役所へ住民票や印鑑証明などの用事だけでなく、絵を見に行ったりお茶を飲みに行けたら市民とのつながりがあり市役所がとても身近になると思います。

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
・美術の展示室をつくってはどうか	・情報を伝える(基本計画第Ⅱ章-2-(6)「市民機能」に記載済であるが、具体的には設計時に検討されること)
・喫茶室はできないものか	・情報を伝える(基本計画第Ⅱ章-2-(2)「事務室機能」に記載済であるが、具体的には設計時に検討されること)

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
18	市内女性

意見の全体趣旨	建設位置地域交流センターに反対
---------	-----------------

市の回答	【第I章 新庁舎の位置】 平成23年8月市議会にて決定のため、変更は行いません。
------	--

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報は除いてあります。

<p>新庁舎建設基本計画(案)について</p> <p>1. 8月19日の市議会臨時会での二階堂市長の提案理由説明書を拝読し、新庁舎建設事業は財源上、合併特例債を活用するために27年度までに事業を完了しなければならないという大きな制約の中で、リスクの高い選択肢(現庁舎と図書館の間の市道廃止、民地買収)や設備の無駄になる選択肢(現庁舎・図書館敷地の二棟建)よりまちづくりの一翼を担える選択肢(地域交流センター駐車場)を運ばざるを得ず苦渋の選択であった旨書かれてありました。</p> <p>しかし、「地域交流センター駐車場」が中心市街地の真ん中にあり、そこに新庁舎を建てることによって、まちの活性化につながるとは、とても考えられません。</p> <p>社会の変革(生産技術・生産手段の変革)の中で、時代も大きく変化しております。車時代の到来により、街中の商店街から郊外の大型店に、そして今また流通手段の変革とインターネット普及の新しい波により百貨店・スーパーも生き残りに懸命です。</p> <p>日本国中ほとんどの中心商店街が例外なく衰退している今日、市役所が中心市街地に出て行くことによって、まちの活性化につながると市長は本気でお考えなのでしょうか?</p> <p>2. 市長は「駅前と中心、そしてお城という大きなポイントを有機的につなぎ、中心市街地を活性化させたいと考えています。」とおっしゃいました。</p> <p>市長のそのお考えには私も大賛成です。</p> <p>市長は「現庁舎・図書館敷地」は「市民文化会館、露谷虹路記念館、市立図書館に囲まれた、全国的レベルでも評価の高い美しい空間と相まって、大変魅力的な立地であると言えます。」とおっしゃっています。この美しい公共空間に市庁舎を建設することをためらわず、より素晴らしい公共空間にするため、市民文化会館、露谷虹路記念館、市立図書館に見合った、いやそれ以上に美しい公共空間を創出し、新発田城と相まって観光の一翼を担う、新庁舎にすべきと思います。</p> <p>現庁舎付近には、たくさんの公共施設が集積しており、集積することのメリットを最大限に発揮できることは、すでに多くの専門家の言っているところであり、日本国の公共施設の集積地、霞ヶ関を見てもしかりです。</p> <p>新発田市は幸か不幸か高度経済成長の波に乗ることなく、日本の古き良きものが今なお沢山残されています。新発田城もあります。また大地の恵みである近隣農家の農産物や伝統ある工芸品や物品も沢山あり、観光資源にはこと欠きません。</p> <p>その上、全国的レベルでも評価の高い美しい公共空間の中に、それに見合った新庁舎を建てることは観光の一翼も担い、観光都市として内外から集客すれば、おのずと中心市街地も活性化します。</p> <p>3. 県立病院跡地も活用し、駐車場を含めた面積を十分確保できる「現庁舎・図書館敷地」よりも「地域交流センター駐車場」が優れている理由があるのでしょうか?</p> <p>①交流センターでは面積が狭い上、緑地空間もなくNTTの鉄塔をL字型に囲むような庁舎であれば景観も美しくなく、阿賀北の中核都市としての風格ある庁舎とはならず、観光の一翼を担うことは到底できない上、まちの活性化にもつながりません。</p> <p>②賑わいの創出を行ってきた交流センターに市庁舎を建設することで、交流センターの活用が不便になり、土・日・祭日等は庁舎を訪れる人もなく、街中が一段と寂しくなります。</p> <p>③駐車場スペースが少なく、周辺地域の土地を購入しなければならなくなり、正に税金の無駄遣いになります。</p> <p>④第四銀行新発田支店より、西支店の方が入りやすいといって西支店に行くといわれる位、交通渋滞が頻繁にあります。</p>
--

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
・庁舎建設で中心市街地が活性化するとは思わない、本気でそう考えるのか	・別途対応する(商店街の努力が必要で、市の支援を行うこと)
・美しい現庁舎・図書館敷地に見合う庁舎とし、観光の一翼を担うべきである	・情報を伝える(新しいまちづくりのゾーニング)
①交流センターは土地が狭い	・情報を伝える(建築面積比較)
②地域交流センターが使いにくくなる	・別途対応する(新庁舎の機能と連携した活用を図ること)
③周辺土地の購入することで税金の無駄遣いとなる	・情報を伝える(当初計画以外の購入は見込んでいないこと)
④交通渋滞	・別途対応する(駐車場の入退出方法の検討、環状線整備、状況に合わせた整備等)
⑤災害時対応	・別途対応する(本部機能と避難・物資の拠点との機能分担、道路立地、耐震性とデータ管理等)

(環状線を整備したとしても街中を通らず、遠まわりの環状線を利用するとも思えません。)

⑤災害時等において、陣頭指揮を行う場所が市庁舎であり、その緊急対策本部に情報・人・物が集まるのですが、駐車場を含め空きスペースが少なく混雑し、道路は狭く渋滞し、災害対策本部の機能がマヒします。

その上、災害公園(県立病院跡地)と災害対策本部(交流センター)が離れており、通信網の遮断や道路の寸断があれば、どう対処するのでしょうか?

以上どれ一つ取っても「現庁舎・図書館敷地」より「地域交流センター駐車場」が優れている理由が見つからないのです。

4.私は二階堂市長に反対しているわけではありません。市庁舎を「地域交流センター駐車場」にすることに反対しているのです。

市長が「現庁舎・図書館敷地」より「地域交流センター駐車場」が優れているという根拠をお聞きしたく、これまでの発言を拝読するのですが「中心市街地活性化」を金科玉条のごとく言われるだけでそれだけでは納得いきません。市長選で二階堂市長を推した多くの方々も「どうして市長はあそこに固執するのかわからない。市長の足を引っばるつもりはないが署名しました。」と言っておられます。

5.政治経験豊かな若い二階堂市長の誕生は、多くの市民の期待であり、若い人達の希望でもありました。

大地の恵みと城下町新発田を最大限に生かした観光都市新発田で、まちおこしをして下さることを切望し、2期、3期の息の長い二階堂市長に期待し、パブコメの趣旨とは異なりますが、私の意見書といたしました。真意をおくみ取り下さい。

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
19	市内女性

意見の全体趣旨	私見3点
---------	------

市の回答	【該当章なし】 参考の意見とします。
------	--------------------

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報を除いてあります。

はじめに  
二階堂市長は、8月の臨時議会の提案理由説明において①市民アンケートの結果、②策定委員会の検討結果、③5日の会議正副会長会議の結果を踏まえ、熟慮に熟慮を重ね検討した結果、「地域交流センター駐車場」にした旨述べられました。  
しかし、以上3点については疑問がありますので、この点につき、私見を述べさせていただきます。

第1 市民アンケートについて  
1.アンケートや世論調査の方法としては①全数調査と②標本調査があるそうです。全数調査は全体数が標本(サンプル)だそうです。  
標本調査は全数を集めると時間や手数がかかるので、全数の中からいくつかを全体の様子を反映するよう偏りなくいくつか選んでその傾向から全体を推定する方法だそうです。  
2.ところで、23年度、1回目の策定委員会で事務局から「10万人規模の世帯数の傾向を見る際には、概ね1,000位のサンプルがあれば十分の信頼性がある中、今回は6,000くらいなので信頼性は十分なものと判断している。」との発言がある(議事録)。  
これは上記全数調査と標本調査から言えば、とんでもない間違いだそうです。1,000でも6,000でもサンプルと言うからには、きちんと標本調査のやり方にしたがって、公平性を考えた上で選ばなければ、アンケートの信頼性は担保されないということのようです。  
広報にはさんだアンケートに回答を寄せた6,000を公平なサンプルと捉えて、あたかも統計学に沿った信頼性のおける資料と断じているようですが、これは標本調査ではなくアンケート用紙を全世帯に配布して回答を求めたわけですから、あくまでも全数調査ということになり、公平になるよう配布数分の回収を期待しなければならないということになるそうです。その為に少人数の場合は全数調査に適しているが、大人数の場合は標本調査でやるようです。  
広報にはさんだアンケート用紙はどんな人が答えたか、意図的にある集団やグループが運動して自分たちに有利になるよう誘導する可能性があり、公平性、信頼性が担保されないようです。標本調査はそうした意図的な行為を防ぐためにも確率の理論を応用して公平に選ばれたサンプルで全体を推定する方法なのだそうです。  
事務局の方は全数調査を標本調査の混同で正しく理解しないで都合のよいよう統計学を引用して信頼性があると言っているにすぎないとのことです。  
従って、全世帯に配布した全数調査であるにもかかわらず、17.3%の有効回答率のうちその30数%が交流センターで60数%が交流センターではないところに多くの市民が素朴な疑問を持ち、署名活動に立ち上がったのだと思われまます。

第2 策定委員会について  
政府・与党の諮問委員も地方自治体の諮問委員も都合のよい答申をする諮問委員のことを御用諮問委員と揶揄されているのはご承知のとおりです。  
新発田市の策定委員がそうであるとは思いたくないのですが、平成22年度の5回の会議を経て委員長のまとめとして「委員会としては建設位置についてどちらが多数であったかは求めていないが、委員の意見の数からすると、私も新庁舎の方が多かったと思う」と述べておられます。  
22年度の5回の会議で全体として1つの案にまとめられなかったものが、23年度第1回(5月31日)にたった1回の会議でスカッとまとまるなんておおよそ考えられないことであり、この辺りも釈然としません。  
議事録のK委員の発言「比較表を見ると、地域交流センターに導かれる内容である。」から事務局が有意な資料を作って結論を急ぐために誘導したのではないかとも考えられ、これまた不透明です。

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
・市民アンケートについて	・情報を伝える(アンケートの趣旨、決定の際の参考としたこと)
・策定委員会について	・情報を伝える(委員選任・検討経過、K委員発言の趣旨確認をしたこと)
・議会の問題	・情報を伝える(議会でも比較検討したこと)

第3 議会の問題

8月5日各会派の正副会長会議で「新庁舎・図書館裏」が18名、「地域交流センター駐車場」が4名、「中央高校グラウンド」が5名であったのが、わずか2週間後の8月19日の臨時議会では補正予算とも「地域交流センター駐車場」の調査費が19対8で可決されたのです。この2週間に何があったのかこれまた不透明です。

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
20	市内男性

意見の全体趣旨	建設位置を再検討すべき
---------	-------------

市の回答	【第 I 章 新庁舎の位置】 平成23年8月市議会にて決定のため、変更は行いません。
------	--

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報は除いてあります。

街の真中で一番交通量の多い交差点脇に市庁舎を建てる計画案に反対する案に反対する意見を申し立てます。

現在街中の交通量は、午前県立病院方向、午後県立病院方向R7へ抜ける車で渋滞し、案通り建ると今にも増す交通量が予想されます。今まで市計画事業では、40数年前の近代都市計画で町名変更に始まり最近の西新発田まちづくり県立病院駅前移転に到るまで最と市民との対話を経てから実行すべきで有る。以上のような計画事業を実行した場合、市民に対しプラスに成っていません。この意見書で私は市に対してマイナスに成る部分を申し立てます。別紙面Ⅱに書かせて貰います。

### 計画案に反対する理由

1. 緊急災害が起きた場合、渋滞交差点脇に庁舎が有ると、多くの支障が出安くなる。
2. 城下町しばたのまちづくりに於いて計画案自体が景観にそぐわない。
3. ゴミ収集車が駐・停車出来難く成り支障が起きる。
4. 交通量の増加に伴い緊急車両の通交が難しく成る。
5. 交通量の渋滞でこれから人口増加する高齢者の横断や自転車による事故が増加する。
6. 街中の交通量増大で警察による取締強化で商店街へ来るお客様の車両が駐・停車出来難くなる。

上記1～6の様に市民に対しマイナス面に成らない為の計画をもう一度再考を促す物で有ります。最後に東北大地震後で、当市だけが新庁舎を建て変える事が恥しいと思いませんか！

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害が起きた場合、渋滞する交差点に庁舎があると支障が出る</li> <li>・城下町しばたの景観にそぐわない</li> <li>・ゴミ収集車が駐停車しにくくなる</li> <li>・交通量の増加で緊急車両の通行が難しくなる</li> <li>・交通量の増加で事故が増加する</li> <li>・交通量の増加で商店街に来る車両の駐停車ができなくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別途対応する(本部機能と避難・物資の拠点との機能分担、道路立地、耐震性とデータ管理等)</li> <li>・情報を伝える(3候補地の用途、景観のエリア設定等)</li> <li>・別途対応する(駐車場の入退出方法の検討、環状線整備、状況に合わせた整備等)</li> <li>・別途対応する(地域交流センター、現庁舎跡地、中央パーキングが活用できること)</li> </ul>

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
21	市内男性

意見の全体趣旨	建設位置は駐車場整備がなされている場所を希望
---------	------------------------

市の回答	【第 I 章 新庁舎の位置】 平成23年8月市議会にて決定のため、変更は行いません。
------	--

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報は除いてあります。

地域交流センター(案)は、駐車場の確保及び庁舎利用上、不便であると考えます。  
もっと別の(駐車場が整備されていること)場所を確保した方が市民としては利便と考えます。

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
・駐車場の確保、庁舎利用上不便である	・別途対応する(駐車場の入退出方法の検討、環状線整備、状況に合わせた整備等)

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
22	市内団体

意見の全体趣旨	全体的な計画を策定し、整合性を示した上で進めるべき
---------	---------------------------

市の回答	【該当章なし】 各種計画等の策定を早急に進めることとします。
------	--------------------------------

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報を除いてあります。

(意見1)「まちづくりの理念」に基づいた総合的な計画策定について  
「まちづくり」については、将来に向けた具体的な「面」としての活性化計画案もないまま「点」としての新庁舎は、中心市街地の活性化には繋がるものではない事から、「まちづくりの理念」に基づく「面」としてのハード・ソフトの計画を早急に策定し、その適合性を市民に示してから同基本計画を進めるべきです。

(意見2)新発田市の「顔」としての新庁舎と商店街の具体的活性化策の策定について  
①コンパクトな庁舎とすることに加え、施設の維持管理経費や最終的な解体・廃棄までの必要な全体経費を軽減できる、経済効率性の高い長寿命型の庁舎を基本方針の中で明記していることには賛成です。しかし、市庁舎は全国何処の自治体においても「顔」であり、計画の新庁舎も新発田市の「顔」としての存在も重要です。そのためには、既存の光通信などを利用したテレビ会議も可能とした新庁舎と豊浦庁舎・加治庁舎・別館等の連携により、新庁舎は必要最小限の建物床面積でよいと考えます。また、届出や申請などの諸手続きについてもIT化の推進をはかり庁舎に行かずとも行えるシステムの構築を合わせて行うべきです。それにより駐車場問題や渋滞緩和にもつながります。

②中心市街地の活性化に資するのであれば、国土交通省の示す「新営一般庁舎面積算定基準の個別面積積算表」に明記される、売店・食堂喫茶室などは周辺商店街にその機能を求めることは十分可能であることから、周辺商店街の活性化を促す具体的計画を示すべきです。

(意見3)第Ⅰ章「新庁舎の位置」について  
候補地の選定の検討(1)第一次候補地選定基準において、「地方自治法第4条第2項で「住民の利用に最も便利であるように、交通の事情、他の官公署との関係等について適当な考慮を払わなければならない」と規定されています。また、周辺の環境や経済性、実現性、将来の発展性などさまざまな角度からの検討を加え、決定する必要があります。」と記載され、全世帯アンケートなどの結果を踏まえ、最終的に4.新庁舎建設構想等策定委員会での検討結果として「地域交流センター駐車場が適地である」との結論を明記してありますが、都市計画的、技術的検討も無いまま新庁舎の位置を決めたため課題として「駐車場確保の重要性」「交通渋滞」「災害時の拠点性」の3点が挙げられています。この課題に対しては、早急に解決しなければならない事項であり「まちづくり」からも非常に重要なことであるため、拙速な新庁舎建設は行わずに、新発田市の将来100年を見据え、最低限上記3点の課題に対して、具体的な解決策が明確に提示され、市民の理解が得られるまで、十分な時間をかけ熟考すべきです。

(意見4)第Ⅱ章「庁舎整備の方針」について  
①庁舎の建築としての整備は記されていますが、建物を敷地内にどのように配置するのかについては、一切触れていません。建築は、その敷地の位置・形状によって大きく影響を受け、それによって必要な機能整備の可能性が左右されることから、本基本計画(案)では敷地をどのように使うかの説明がないまま機能ありきで記載されています。新庁舎の位置について代替案をもって評価し位置を決めたのであれば、周辺の道路や隣地からの制約、周辺市街地の土地利用等から敷地内での基本的な配置計画の代替案をもって、この敷地利用の適正さを示すべきです。

②一番重要となる「安全性・防災拠点性」については、建設予定地の地域交流センター駐車場と防災公園として整備を予定する県立新発田病院跡地との連動性について説明が不足しており具体的に示すべきである。また、新庁舎の耐震性などについては最新の設備となることは当然であるが、隣接する既存の建物の耐震性(新庁舎や周辺道路への倒壊による影響)や緊急時の新庁舎周辺道路の確保などを考慮した場合、致命的なリスク

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
意見1:まちづくり理念に基づいた総合的な計画策定について ・計画との適合性を市民に示してから進めるべき	・別途対応する(まちづくり総合計画、中心市街地活性化基本計画等による提示等)
意見2:新発田市の顔としての新庁舎と商店街の具体的活性化策の策定について ・IT化の推進をはかり庁舎に行かずとも行えるシステムの構築を行うべき ・周辺商店街の活性化を促す具体的計画を示すべき	・別途対応する(新庁舎建設に関わらず進めていくこと) ・別途対応する(中心市街地活性化基本計画等による提示等)
意見3:第Ⅰ章「新庁舎の位置」について ・最低限3点の課題に対して、具体的な解決策を提示し、市民の理解が得られるまで十分な時間をかけて熟慮すべき	・別途対応する(民間駐車場利用、現庁舎跡地整備等) ・別途対応する(駐車場の入退出方法の検討、環状線整備、状況に合わせた整備等) ・別途対応する(本部機能と避難・物資の拠点との機能分担、道路立地、耐震性とデータ管理等)
意見4:第Ⅱ章「庁舎整備の方針」について ・敷地内の基本的な配置計画の代替案をもって、敷地利用の適正さを示すべき ・防災公園として整備予定の県立新発田病院跡地との連動性を示すとともに、隣接する建物の耐震性や緊急時の周辺道路の確保について具体的リスク回避を示すべき	・別途対応する(設計時に配置計画を検討すること) ・別途対応する(本部機能と避難・物資の拠点との機能分担、道路立地、耐震性とデータ管理等)
意見5:第Ⅲ章「新庁舎の規模」について ・防災上低層の建物が望ましいが、7階建てとしている評価を記載すべき	・情報を伝える(問題ないと考えていること)
意見6:第Ⅳ章「事業計画」について ・計画、設計から施工、運営まで関わる選定方式を検討して示すべき ・合併特例債の適用期間の延長があることから、概ね1年をかけ市民に課題解決の具体的計画と総予算を情報開示、意見集約をし、事業スケジュールを変更し示すべき	・ご意見により、基本計画第Ⅳ章-4「新庁舎の整備手法」を追加した ・情報を伝える(耐震性問題があり、耐震改修促進計画に則って平成27年度末の完成を目指すこと)

となり得ることが考えられ「防災拠点性」については疑問が残ります。隣接する建物の耐震や緊急時の同周辺道路の確保について具体的リスク回避について示すべきです。

(意見5)第Ⅲ章「新庁舎の規模」について

「地域交流センター駐車場」の場合全世帯アンケートでは7階建てとしているのに対して、他の候補地は4ないし5階建てであり、防災上から考えると出来るだけ低層の建物であるほうが望ましいのに、この点について基本計画(案)ではどのように評価しているのか記載されておらず説明をすべきです。

(意見6)第Ⅳ章「事業計画」について

①建設事業にあたっての発注方式をどうするのか記すべきであり、計画・設計段階ではプロポーザル方式、競争入札方式、指名競争入札方式、設計競技方式など、一長一短がありますが、良い施設を作るにはどのようにするかが重要なことから、事業コンペ方式やPFI方式のような計画・設計から施工、運営にまでかかわる選定方式もあるが検討し示すべきです。

②事業スケジュールでは、新庁舎建設の財源として合併特例債を充てることとしており、その活用期限である平成27年度末までの建設を目指していますが、現在国では合併特例債の期限延長の法改正が行われる方向にあり、これまで急ぐ必要のあった期限が延長され、検討時間は取れることから概ね1年を掛け市民に対し新庁舎建設に伴う、課題解決の具体的計画と課題解決に係る総予算についても情報開示し意見集約をすべきであり、事業スケジュールを変更し示すべきです。(まちづくりの観点からも点ではなく面として捉える)

(意見7)第Ⅴ章「新庁舎建設における課題」について

駐車場の規模や位置、渋滞対策については、市庁舎の位置、建物等の配置、利用集中発生台数、出入待ち行列など、敷地内外に大きな影響を及ぼすことから、技術的にシミュレーション検討すればすぐにわかることを単に課題として先送りしているのではないのでしょうか。具体的に示すべきです。

(意見8)中心市街地活性化基本計画との整合性について

中心市街地活性化の観点からは、まずすべきは平成12年3月に策定した、新発田市中心市街地活性化基本計画の見直しを行い、現候補地の位置づけを明確にすべきです。また、総合的な中心市街地活性化事業を実施するためにも国の中心市街地活性化法に基づく認定を受けるため中心市街地活性化を推進する仕組みづくりを早急に行うべきと考えます。合わせて新庁舎建設策定検討委員会が課題としている3点について明確な解決策が提示されない中で候補地としたことに問題があり、再度、中心市街地活性化基本計画との整合性を取りながら新庁舎建設構想等策定検討委員会でも再考すべきです。

新庁舎建設は「機能」だけでなく「歴史や未来」を見据えた総合的な考え、つまり「まちづくり理念」を持った上で推進すべきです。また、21世紀人口減少時代に対応して、人口減少しても大丈夫で暮らしやすい「21世紀型市街地整備マスタープラン」の策定を望みます。

中心市街地活性化計画を中心商店街活性化計画と思い込んで間違った計画策定ではなく中心生活街、中心文化街としての活性化計画にすべきであり、生活街としてきちんとすれば、商業振興は後からついてきます。新市庁舎が新発田市の中心街づくりに果たす役割はどこにあるのか、再検討を行うべきです。

意見7:第Ⅴ章「新庁舎建設における課題」について

・交通渋滞など技術的にシミュレーション検討すれば分かることを先送りせずに、具体的に示すべき

意見8:中心市街地活性化基本計画との整合性について

・同計画の見直しを行い、候補地の位置付けを明確にすべきであり、再度新庁舎建設構想等策定委員会でも再考すべき

・別途対応する(駐車場の入退出方法の検討、環状線整備、状況に合わせた整備等)

・別途対応する(まちづくり総合計画、中心市街地活性化基本計画等による提示等)

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
23	市内男性

意見の全体趣旨	<p>議会棟、行政棟、サテライト支所の建設</p> <p>構造と機能4点</p>
---------	--

市の回答	<p>【該当章なし】 参考の意見とします。</p> <p>【第Ⅱ章庁舎整備の方針】 参考の意見とし、設計時に対応します。</p>
------	--

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報除いてあります。

<p>「新庁舎の基本方針」 「キャッツフレーズ」やさしさと質実剛健を兼ね備えた機能的な庁舎 庁舎の文字が無ければ何処かの学校の努力目標? これからの社会の変化に対応できる機能的な庁舎</p> <p>新発田市の将来像 30年後の社会の変化(産業、人口構成における高齢化率の上昇) 車社会の変化(高齢化により車の運転が出来ない世代の増加) 通信技術の発達(携帯電話、インターネット等により市民全員の参加も可能 古代ギリシャ、ローマ時代の直接民主主義も可能?) 市役所の業務と機能 市民は市役所になにを求めるか(一般市民が市役所に行く回数年1回程度) 市役所は市民の要望にたいして如何に対応するか 市民が参加できることは何か</p> <p>議会棟、行政棟、サテライト支所の建設 (交流センター駐車場の場合、敷地が狭い) 議会棟と行政棟の分離(例 国会議事堂と霞ヶ関宮庁街) 議会棟 交流センター地区 議会、議会事務、一般窓口業務関係、市民ホール、イベント会場、展示場、観光案内等(一般市民が主役) 行政棟 現庁舎周辺地区 各種の行政事務室、会議室、厚生施設等(職員が主役)</p> <p>サテライト支所 昔の小中学校区単位(高齢者が徒歩での往復可能) 一般窓口業務関係(本庁舎まで行かずテレビ電話等最新の通信回線で結び、地元での対応を可能にする)。 防災拠点、福祉、地元の交流や情報交換の場所として活用(地元の市民が主役)</p> <p>各庁舎の構造と機能 省エネルギー、防災、新エネルギー(太陽光、風力、雪等)の活用 駐車場、駐輪場は各地区に合わせて分散配置 その他 計画(案)に順ずる</p>
---

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
・省エネルギー	・参考の意見とする
・防災	・参考の意見とする
・新エネルギー	・参考の意見とする
・駐車場、駐輪場	・参考の意見とする

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
24	市内男性

意見の全体趣旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「序章 基本計画策定の経緯」に対する意見</li> <li>●「第Ⅰ章 新庁舎の位置」に対する意見</li> <li>●「第Ⅱ章 庁舎整備の方針」「第Ⅲ章 新庁舎の規模」に対する意見</li> <li>●計画以外の意見</li> </ul>
---------	--

市の回答	<p>【序章 基本計画策定の経緯】 決定事項であり、変更は行いません。</p> <p>【第Ⅰ章 新庁舎の位置】 平成23年8月市議会にて決定のため、変更は行いません。</p> <p>【第Ⅱ章 庁舎整備の方針、第Ⅲ章 新庁舎の規模】 必要であることから、変更は行いません。</p> <p>【該当章なし】 参考の意見とします。</p>
------	---

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報は除いてあ

6頁これまでの経緯	<p>○必要性が明解でない。</p> <p>○老朽化・耐震性の具体的数値(第三者による判定結果)を示すべきです。</p> <p>○「市庁舎建設庁内検討会」や「市議会特別委員会」の検討の内容を明瞭に説明してほしい。検討内容は問題点とその解決方法などの詳細を示して市民に説明すべきでしょう。</p> <p>○プロポザール(提案)方式で識者の意見を広く求めるにも問題点が整理されていないと出来ません。</p> <p>○例えば、将来100万都市にするとか目標的都市構想(初代溝口侯が示されたように)を示すべきです。</p> <p>基本計画の位置づけ</p> <p>○基本構想段階で目標が明解でないまま次に進もうとしているように感じます。先急ぎは禍根を残すでしょう。「基本構想に位置を検討せず基本計画に行く」は問題の先送りでしょう。</p> <p>○建物のもつ機能は使う人達が不断から省事に勉めた跡が感じられるように纏まってから云々すべきです。事務所の中は無駄な書類で埋まっているはずで、その整理整頓に手間(元役所の方々の手伝いの予算)をかける方がよろしい、そこには温故知新では有りませんが優れた改善要素が有るからです。いわゆる省事の本髄です。</p> <p>○設計者を含めた一部の者の感覚的独断に陥ってはならない。</p> <p>基本構想の概要</p> <p>○当市の風土に培われた気質などと抽象的なものでなく、市長の具体的な感じ方から生じる夢を示し、市民にも広く聞く(この度のアンケートのとり方は乱暴です)などして、その上市議会に諮り練り上げるのが普通の遣り方進め方と思いますがその流れを感じられません。</p> <p>○7頁の基本方針の各項目では問題点がハッキリしてこない、次項のような検討を加えるべきではないでしょうか。</p> <p>1.交通の便:紫雲寺・加治・菅谷・川東・豊浦・佐々木・五十公野・新発田駅・県立病院などに行き来しやすい所。 本庁地区と良く言われますが合併以前の諸地域にウェイトを置いた方がより発展的ではなかろうかと思えます。旧市街地のあのシャッター通りは別枠で考え救済するのが市民全体の為に成ると思えます。</p> <p>2.敷地計画:自在な建物配置(駐車場・緑地帯・公道からのアプローチ・溜池等々)がしやすい所。</p> <p>3.風水光:他県から遊びに来て風光明媚な田園風景が望める所。また歴史的長時間未開地であった事実がまだ残っている市全域は全国的にも稀有と思えます、これ以上の観光資源は他に見られないでしょう、さらに旧市街地そのものも素晴らしい観光資源です。 水原から船に乗ってお嫁に来た方などつい最近のお話ですよ。</p> <p>4.アンケートについて:市民に正対した不断の会話の中に、アンケート回答率百パーセントの参加意識が芽生えるのであって、極少数の委員の考えや利得を重んじてみような精神では事は成就しません。 日頃、市民と行政の協働と言われますが実態はその精神に反しています。 振り出しに戻すべきと考えます。 市長選や市議会議員選挙の忙しい時期にアンケートは乱暴すぎます。構想の出来上がってしまってから市民や市議会議員に聞いたり諮ったりするのは話がざやくです。</p>
-----------	---

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
・建設地を先に決めるべき	・情報を伝える(新庁舎建設構想等策定委員会の検討経過、意見等)
・実現性のある場所を絞り込む説明がない	・情報を伝える(効率的な選定に必要であったこと)
・アンケートを金科玉条のように言うのは稚拙	・情報を伝える(議会、新庁舎建設構想等策定委員会の検討経過を踏まえた市長判断であったこと)
・「第Ⅱ章 庁舎整備の方針」は技術者の話であり、9頁で掲げることは度が低い	・情報を伝える(「第Ⅱ章 庁舎整備の方針」は設計の仕様書として必要であること)
・「第Ⅲ章 新庁舎の規模」は市長の「省事に勉めよ」でよい	・情報を伝える(「第Ⅲ章 新庁舎の規模」は設計の仕様書として必要であること)
・新発田市独自の考え方が必要	・別途対応する(「まちづくり総合計画」「中心市街地活性化基本計画」などでの提示等)

5.その他:「優しさと質実剛健さを兼ね備えた機能的な庁舎」などと甘い言葉でなく、耐用年数を具体的に建物・設備・電気などに分けて掲げるべきではないでしょうか。

10頁候補地の選定の検討について

建設地は最初に決める必要あり、これで計画のほとんどが決まってしまうと言っても過言ではありません。

第1回(H22年4月)～第5回(11月)の検討内容が解らないとコメントできませんが、候補地については結局この4回の委員会では基本構想案に位置は盛り込まず、基本計画で検討することとなった由。おかしい！！話の進め方に作為があると思われる。

11頁第一次候補地選定基準について

地方自治法第4条第2項云々が一方的解釈と思う。

「しかし、市内であればどこでも候補地となり得るものではないため、下記の基準を設け、現実性のある場所を絞り込みました」これがおかしい！！なぜか?説明がない。

そこでいう現実性は商店街の無料駐車場(祭広場兼)の方がより現実性が高いと思う。

ここでも、全体にチマチマしていてケチくさい、一部の利得や本庁地区という特定意識を感じます、もっと気宇廣大に考えるべきです。

先にも述べましたが、市街地のあのシャッター通りは別枠で考え救済するのが住民の為になると思います。

12頁アンケートについて

前述の32～38行目にアンケートについての考え方を記しました通り、一方的アンケートを取って金科玉条の様に云うのは余りにも幼稚で話にならないと思います。

12頁新庁舎建設構想等策定委員会での検討結果

23年4月アンケートを踏まえての結果として掲げられていますが、10頁に建設候補地は基本計画で検討すると言いましたものを、約6か月で別な委員会を立ち上げ会の名義を変えて検討したと云うのでしょうか、一貫性のない遣り方と思います、誰かのご都合主義でしょうか或は、私の読み違いでしょうか。

15頁～32頁は技術者の話です。庁舎整備の方針を(用紙A4)9枚で掲げるのは程度が低すぎる。

33頁～38頁も前行同様です。新庁舎の規模を(用紙A4)3枚は不要です。市長の「省事に勉めよ」の一言でよい。

39頁事業計画については、以上述べさせて頂きました考え方から、まだまだ早計と思えます。さらに、他の市との比較は多少の参考になると思われますが、新発田市独自の考え方がなければ話になりません。

○例えば、将来100万都市にするとか目標的都市構想(初代溝口侯が示されたように)を示すべきです。現在の人口がこうだから将来そうなるだろでは、政治はない方が良いのではないだろうか。

○里山(奥山の一部も含め)を美しく整備して清流を整え、下水を整備普及(一戸当たりの負担額援助を考え直す等)させ、農地や海岸を更に整備して、米はもとより・果樹・野菜・畜産・水産(右、五の事項の加工販売を含め)の収益を倍増(数値に示し)するなど具体的に予算化してのち庁舎のあり方を云々するのが真の市政と言うものではないでしょうか。

いわゆる、食って排泄する「人の道」に叶う道理です。

また熊・猿・昆虫・微生物・草木等々が生き生きしてくるでしょう。

○前記した、3風水光:他県から遊びに来て風光明媚な田園風景が望めるところ。また歴史的長間未開地であった事実がまだ残っている市全域はこれ以上の観光資源は他に見られないでしょう、旧市街地その物が素晴らしい観光資源であります。

例えば、水原から船に乗ってお嫁に来た方などつい最近のお話ですよ。金欄同薄の詩の心に通じるような気がします。

○旧市街地の荒廃ぶり(シャッター通り)をどのようにするのか、具体的構想を地域の方々と行政が真剣に考えるべきです。

このことは、単に旧市街地だけでなく、周辺の住宅地(35～40年経っている)や農山村など全域に青年の活力を感じません、それぞれの戸主は年を取り後継者は居ません、若者は益々新たな家庭をつくり核家族が増えて行くのみです、少子化とも関連して全国的におかしい、イデオロギーに偏らずに云々されたい。

○港は新発田藩にはあったと思いますが、なぜなくなったのか。紫雲寺あたりに漁港を作るとか。

○火力発電所はなぜ新発田市にないのか。

以上の様に考えますと、新市庁舎建設などと「マヌケた事」など云々するのは次の次のように思われます。

まず、私を犠牲にして民衆に尽す事が国家の安泰につながると思います。

報酬は求めずとも自然に付いてきます。

然しながら、こうするのだと言う市長としての熱いメッセージがほしい。

# 新庁舎建設基本計画(案)に対するパブリックコメント

NO	提出者
25	市内団体

意見の全体趣旨	自治会連合会事務所の設置要望
---------	----------------

市の回答	【第Ⅱ章 庁舎整備の方針】 参考の意見として、設計時に検討します。
------	-----------------------------------

## ○ご意見の全文

※ご意見は原文のまま掲載しています。また、個人情報は除いてあります。

新発田市自治会連合会は「地域住民の保健福祉の向上と自治の向上に寄与し、住みよいまちづくりをする」ことを目的に、市内の自治会長で構成された全市的な組織です。

現在、当会では、市民本意の市政を推し進めるために、市民目線から発する市民の意思を反映できる組織となるべく、組織の整備を行っております。その中で、今まで以上に、市民と行政が協働し、まちづくりを進めていくことが望ましいと考えております。

そこで、自治会が行政と連携し、地域の課題解決をするため、新発田市自治会連合会の事務所を新庁舎内に設置して頂き、市民との協働の一端を担えるようご支援をお願いいたします。

### <事務所の機能>

- 情報の受発信
- 各種相談対応
- 各種団体との交流、連携の拠点
- 会議室
- 連合会本体の運営事務局機能 等

また、新庁舎に事務局の確保が難しい場合においては、今後考えられる、空き庁舎活用の中の一つとして検討いただきますようお願いいたします。

## ○個別意見に対する説明等

個別意見	説明等
・情報の受発信、相談対応、交流連携の拠点、会議室、事務局	・情報を伝える(基本計画第Ⅱ章-2-(6)「市民機能」に記載済であるが、具体的には設計時に検討されること)